

稲妻の出生率を憂いた  
我らの神は畏くも自らの  
御身を用いて近衛兵  
である我々を激励していた

貴方の生殖機能は  
問題ありません

その歳で独り身は  
社会にとって不適當です

速やかに伴侶を  
見つけて子をもうけなさい

はっはい……

んんん

んんん

正直こんなに大きな  
胸でしてもらえるなら  
將軍様と結婚したいと  
思ってしまう

がどんな罰を受けるか  
想像すらしたくもない  
ので口が裂けても言えない

ギン

翌日も本殿へと  
足を運び將軍様に  
相手をしてもらった

かなり並んでいたの  
で4時間待ってやっと  
自分の番がきた

今回で2回目だが  
將軍様は俺を  
覚えていないらしい

まさに  
神様と呼ぶのに  
相応しい名器で

すみません  
將軍様

何度もお相手して  
いただいて・・・

肉体関係を持った  
自分の事を覚えて  
もらえていると  
思い上がっていた自分が  
恥ずかしかった

我々が日頃崇拜  
している神を  
改めて誇りに感じた

はっはい・・・！  
すみません！

我らの雷神様に  
挿入するのは  
今回が初めてだが

あのっ・・・

早くしなさい

スリ♡

スリ♡

むぎゃ



